

モルタル面及びプaster一面

18章9節: 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) 水性ビルデック艶消 (ヤニ止め仕様)

公共仕様No.
DNT-新設・9-1-10

使用材料一覧表

規格 一般名称		商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー	水性マイティーシーラーマルチ	F☆☆☆☆	—
2	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント	水性ビルデック艶消	F☆☆☆☆	水道水

塗装仕様

表18.2.4 モルタル面及びプaster一面の素地ごしらえ【A種】

工程		塗料その他			面の処理
		規格番号	規格名称	種類	
1	乾燥	—			素地を十分に乾燥させる。
2	汚れ、付着物除去	—			素地を傷つけないように除去する。
3	吸込止め	JIS K 5663	合成樹脂エマルジョンシーラー	—	全面に塗り付ける。
4	穴埋め、 パテかい	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	ひび割れ、穴等を埋めて、不陸を調整する。
		JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	耐水形	
5	研磨紙ざり	研磨紙P120～220			パテ乾燥後、表面を平らに研磨する。
6	パテしごき	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	全面にパテをしごき取り平滑にする。
		JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	耐水形	
7	研磨紙ざり	研磨紙P120～220			パテ乾燥後、全面を平らに研磨する。

(注) 1. 仕上材が仕上塗材の場合は、パテ及び工程3の吸込止めは、仕上塗材製造所の指定するものとする。
2. 仕上材が壁紙の場合は、パテ及び工程3の吸込止めは、壁紙専用のものとする。
3. 合成樹脂エマルジョンパテは、外部に用いない。

表18.9.1 合成樹脂エマルジョンペイント塗り【B種】

工程		商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
1	下塗り	水性マイティー シーラーマルチ	透明なブルー クリアー	—	無希釈	刷毛 ローラー	0.07	2時間以上
						スプレー		
2	中塗り	水性ビルデック 艶消	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
					10～20	スプレー		
3	上塗り	水性ビルデック 艶消	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	—
					10～20	スプレー		

(注) 1. 素地ごしらえの種類は、塗料その他の欄による。
2. 押出成形セメント板面の素地ごしらえは、表18.2.6によるB種とする。

18.2.5 モルタル面及びプaster一面の素地ごしらえ

モルタル面及びプaster一面の素地ごしらえは表18.2.4により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

18.9.2 モルタル面及びプaster一面合成樹脂エマルジョンペイント塗り

合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表18.9.1により、種別は特記による。特記がなければB種とする。
なお、天井面等の見上げ部分は、工程3を省略する。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成28年版に掲載されている数値です。
そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。